

<p>事業の目的 現状の課題 市民(地域)のニーズ 必要性</p>	<p>荒れた花壇をきれいに整備する事で 不法ゴミを減らし、通学路を美化する。 ツツジ補助金を基に、R1年は14㎡の花壇にツツジを 植栽できた。この事業が町民に周知され協力者が 増えた。今、国道42号線沿いの残り約150㎡の花壇を整備する。</p>				
<p>事業内容</p>	<p>主な内容 実効性</p>	<p>国道42号線沿いの花壇(1箇所約4㎡)の土を 掘り起こし、ツツジを植栽する。 植栽後、定期的に草取り・除草を行う。</p>			
	<p>スケジュール 実効性</p>	<p>予定日</p>	<p>予定内容</p>	<p>予定会場</p>	<p>参加者数見込</p>
	<p>4月</p>	<p>ボランティア募集・説明会</p>	<p>小松原町公民館</p>		
	<p>5月 9月</p>	<p>草取り・植栽 草取り・植栽</p>	<p>R42花壇 "</p>	<p>()</p>	
<p>実施体制① (実施メンバー) 実効性</p>	<p>小松原みどりの会(5名)</p>				
<p>実施体制② (団体の特性) 専門性</p>	<p>昨年、ツツジ補助金を受け、2箇所の花壇(約14㎡)を 整備。参加された方が来年も次回に参加を申し込みしてくれ ている。不法ゴミについても成果が立っている。</p>				
<p>目新しさ ユニークさ 先駆性</p>	<p>目新しさはないが、協力者が少なくなると増え、地域の人々の 美化意識が高まっていると感じている。</p>				
<p>市民(地域)への効果 公益性</p>	<p>ツツジ植栽事業により、美化活動が周知され、 徐々に参加者が増えている。</p>				
<p>今後の取組 継続性</p>	<p>通学路の美化継続とともに、表決の利用促進の為に 表決入り口周辺も整備する。</p>				